



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Share Rotary-

みんなにロータリーを

Serve People

みんなに奉仕を

1983~'84 R.I 会長 ウィリアム E. スケルトン

長谷川会長 クラブターゲット 青少年の心にロータリーのほほえみを

第 265 回 例会 58 年 10 月 6 日 第 27 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
48 名	33 名	71.74 %	97.83 %

欠席者

合田、橋本、石渡、神作、金井、古田土、小島、南川、三浦、竹之内、辻、上村、山中
(病欠承認者 2 名)

本日のプログラム 10 月 13 日
第 3 回クラブ協議会「ガバナー公式訪問にそなえて」

次週予定 10 月 20 日
クラブフォーラム「職業奉仕についての事例研究」

司会 SAA 土屋 翁三君
ソングリーダー 有沢 昭二君
「君が代」「奉仕の理想」

ビジター

三浦福好君、甲斐田豊君、中尾勝郎君(綾瀬)、町田実君、古谷忠治君、土屋巖君、小川功君、村田仁君、高橋善蔵君(大和)、山地且土君(大和田園)

会長報告

会長
長谷川清一君

会員増強について、会員数55名を目標にご推選をお願いします。

幹事報告

幹事
古木 勝治君

本日臨時の理事役員会を開きます。次週のクラブ協議会には分区代理をお招きして、ガバナー公式訪問にそなえてと題して行います。

委員会報告

職業奉仕委員会 委員長 富沢 重徳君

職業奉仕アンケートを次週例会迄に回答願います。大和RC奉仕委員長よりの課題について20日のクラブフォーラムで研究したいと思います。

国際奉仕委員会 委員長 鈴木久次郎君

東慶州RCへの親善訪問を10月23日より2泊3日、8万3千円で行います。ご参加の方はお申込下さい。先週お願いした本の寄付の件来週には是非よろしく願います。

クラブ会報委員会 委員長 杉山元次郎君

会報のファイリングカバーの申込依頼が来て居ります。部数によって価格が異なりますが400円~1000円の間という事です。ご希望の方は部数と

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：長谷川 清一
会長イレクト：猪熊 唯夫
副会長：上田 利久
幹事：古木 勝治
会報委員：杉山・福本・菊池・三浦

色名をご記入の上お申込み下さい。

SAA 委員長 土屋 翁三君

本日より席を変更しました。ご意見があればお申出下さい。

親睦活動委員会 副委員長 松崎 正美君

本日のお祝いの方々をご紹介します。

御夫人お誕生日 有沢君阿津子夫人 (10月11日)

結婚記念日 寺田伍六君 (10月10日)

スマイルボックス

綾瀬RC 三浦会員 お世話になります。

中尾会員 またお世話になります。

大和RC 村田会員 お世話になります。

古谷会員 いつもお世話になります。

小川会員 またお世話になります。

土屋会員 日本で稼がせて頂きます。

高橋会員 今日もお世話になります。

町田会員 大変お世話になっています。

大和田園RC 山地会員 お世話になります。

亀谷君 昨日長女が無事女子出産しました。

有沢君 妻の誕生日のお祝い有難うございます。

細野君 中西さん先日は有難うございました。

寺田君 新婚思い出しその思いやりに深謝します。



卓話要旨

「米山記念奨学会について」

大高 安男君

今月は米山月間という事で説明会で頂いて来ました資料の要点をお話しします。

まず本年度の米山奨学生の募集要項が来ています。11月30日迄に推選して下さい。

次に、58年度の事業計画によると59年4月から奨学生数は320名となり、新たに地区の中で1人の奨学生を推選出来る制度が出来ました。

又、奨学期間修了後言うならば同窓会を作ることが新に決まりました。現在7億円の基本財源がありますが、これを50億円にする計画がある様です。57年4月から58年6月の間に259地区では総額60,295,850円の寄付が集っています。全国の地区の中では第5位です。1人平均額は18,404円となっています。

米山奨学会はロータリー財団とほぼ同等の金額を集めロータリー財団と同格に持ってゆく意図を持っているそうです。

奨学生の国別人員は台湾が一番多く1947名次いで韓国の643名、マレーシア123名となっています。今後はアフリカ、中近東の国を多くしたという考え方が出ています。

次に米山奨学会の表彰制度ですが、これは個人とクラブと特別寄付とに分れています。

準米山功労者、これは第1回の寄付金が3万円以上で以後30万円迄引続き寄付をする意志表示をした人が登録されます。

米山功労者、第二回目から万単位でできれば5年以内に30万円納めれば米山功労者となります。

米山協力者、これは15万円以上特別寄付をした場合には米山協力者としてメダルがもらえます。

米山功労クラブ、これはクラブの特別寄付が100万円を越えた場合地区大会で表彰されメダルがもらえます。又個人の特別寄付も集計されます。

当然古いクラブは表彰されています。又よく調べてみますと、大阪、京都より西の方が米山奨学会に対する金額が非常に多くなっています。

米山奨学会のあゆみは64年のあゆみなんです。最初はタバコ1個分を出しようということから出発して、現在はロータリー財団に匹敵するだけの力を蓄えてきている財団になってきました。

米山奨学会に対する寄付の税金の問題ですが、専門の菊池さんから説明して頂くことにして、私のお話を終わります。